



田中 美岐さん

京都市中京区
日昇別荘

から、労働環境・生産性向上に加え、時流に即した勉強会を実施進める予定です。女性だからこそ、優しく、しなやかで、強い経営者になれる。さあ皆様一緒に一歩踏み出しまし

第六十四代齋王代に日本最古のお香専門店のお嬢さんが決まりました。今では齋王代が祭の中心のように思われていますが、本来は祇園祭、時代祭と並ぶ京都三大祭の一つ。

豊穣を得られたことで始まりました。

上賀茂神社への天皇からの捧げ物を預かる勅使(馬上の黒い着物のおじさん)が、祭の本来の主役。御所を出て、下鴨神社に先に寄

儀があり、5月3日に流鏝馬神事、5月12日に御陰祭・御阿礼神事と、15日の本祭まで色々楽しめます。おすすめは3日の流鏝馬神事。糺の森(ただすのもり)で真中に500坪の馬場を作り、公家装束姿・狩装束姿の射手たちが、疾走する馬上から3つの的を射抜く勇壮な神事です。

勇壮かつ優雅な「葵祭」

4月の総会でJKK会長を仰せつかった京都府・日昇別荘の田中美岐です。

これから2年間「皆で、一歩踏み出そうではありませんか」

estakeon
emorestep
!」のスローガンのものと皆様のご協力を得な

よう。

京都では、今年の桜は寒の戻りのため例年より長期間楽しめました。5月は観光に行楽

571年)の時、天候不順、天変地異が続き、時の陰陽師より「賀茂の神々の祟り」

「将を射んと欲する者はまず馬を射よ」の言葉通り、親神様にお願

来年はぜひ一度お出かけください。平安貴族の優雅な姿を見るだけではない、お祭りの楽しみ方をご紹介します。

をもつてJKK

全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.117

に最適のシーズンです。令和最初の5月15日には「葵祭」が催されました。4月初め、

であるとの言葉で、馬に鈴をつけ、人の頭に猪頭をつけて駆競(かくらべ)をし、五穀

いをするため、先にお詣り、供物を届けます。

葵祭には、様々な前